いえしま社協だより

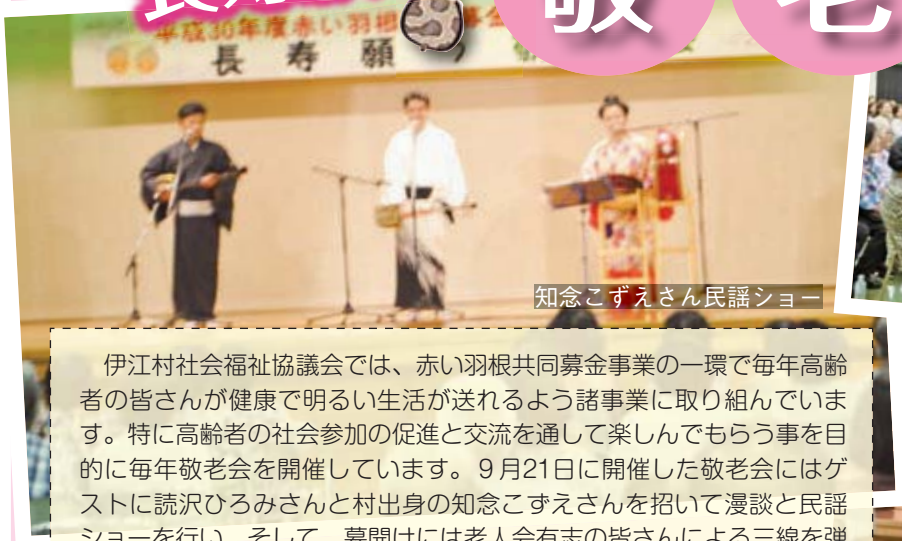
発行／伊江村社会福祉協議会　伊江村字川平364番地1　TEL.0980－49－5104

老人会有志の方々による幕開け

伊江村社会福祉協議会会長あいさつ

読沢ひろみさんの漫談

平成30年度赤い羽根共同募金事業
長寿願う　敬老会


知念こずえさん民謡ショー

伊江村社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金事業の一環で毎年高齢者の皆さんが健康で明るい生活が送れるよう諸事業に取り組んでいます。特に高齢者の社会参加の促進と交流を通して楽しんでもらう事を目的に毎年敬老会を開催しています。９月21日に開催した敬老会にはゲストに読沢ひろみさんと村出身の知念こずえさんを招いて漫談と民謡ショーを行い、そして、幕開けには老人会有志の皆さんによる三線を弾いて頂きました。来場された方々はとても楽しそうに聞いていました。最後にはカチャーシーを踊り盛り上がりました。

平成30年度 赤い羽根共同募金　中間報告

11月20日現在（単位：円）

戸別募金		職域募金		その他の募金	
1,278件	894,600	伊江村役場（庁舎・教委・出先機関）	73,000	街頭募金3日間	66,773
		伊江村商工会	1,500		
		(株)ちとせ印刷	10,000		
		伊江島自動車販売(株)	10,000		
		伊江村社会福祉協議会	10,500		
募金額合計				1,066,373	

今年も村民の皆様には赤い羽根共同募金運動にご協力ご理解を頂き厚く御礼申し上げます。皆様から寄せられた善意は、伊江村社会福祉協議会の行う「老人福祉活動」、「障がい者福祉活動」、「児童・青少年福祉活動」、「母子・父子福祉活動」、「ボランティア活動育成」、「歳末見舞金」に活用されるのをはじめ県内の福祉施設の活動助成へと配分されます。

義援金	
７月豪雨災害義援金（８月10日社協職域募金、８月31日設置募金３カ所）	59,288円
９月21日北海道胆振東部地震災害義援金（敬老会にて）	14,896円

７月末から８月末までゆいランド、ファミリーマート東店、ファミリーマート伊江店に設置募金箱を置かせて頂き59,288円が集まり平成30年７月に発生しました集中豪雨災害地（広島県、岡山県）へ寄附させて頂きました。また、９月21日に行いました敬老会にて、北海道東部地震災害地への義援金を呼び掛けたところ14,896円の義援金が集まり寄附させて頂きました。村民皆様の温い善意に感謝申し上げます。

ご協力ありがとうございます。

民生委員・児童委員協議会

伊江村民生委員・児童委員協議会は老人週間の９月20日に、福祉センターの調理室にて一人暮らしのお年寄りや老夫婦に弁当を作り配る「友愛訪問配食サービス」を実施し、56食の弁当を配りました。今年も家庭でとれた野菜を持ち寄り白米に油みそ、三枚肉と冬瓜を使った煮物、ゴーヤーチャンプル、パパイヤ炒め等、７品目の豪華なお弁当が出来上がりました。民生委員・児童委員の皆さんは届け先で涙を浮かべて喜んで下さる方もおり、やりがいがあると語っていました。

第24回 福祉チャリティーゴルフ大会

平成30年11月10日（土）～平成30年11月18日（日）

村内一人暮らし老人・寝たきり老人・障がい者等、社会的ハンディを抱える方々の福祉充実を図る目的で毎年実施しています。伊江村、議会、区長会、JA 伊江支店、伊江漁協、商工会、観光協会、建設業協会、伊江村老人クラブ連合会の皆様方に後援して頂き、また多くの企業、団体、個人より寄附、寄贈を頂き、ご理解とご協力に、心から感謝申し上げます。

ご協力ありがとうございました。

差し引き**1,318,221**円の内訳
伊江村社会福祉協議会へ寄附 **1,200,000**円
次回繰越金　118,221円

収入の部（単位：円）		支出の部（単位：円）	
前年度繰越金	262,670	賞品代	16,260
チケット売上金	433,500	通信費その他	18,502
寄附金	656,812		
受取利息	1		
収入合計	1,352,983	支出合計	34,762

ゴルフ参加
延べ人数：324人

男子の部	
ベストグロス	比嘉　正矩
優勝	知念　正行
２位	松永　雄一
３位	仲宗根末光

女子の部	
ベストグロス	安里　初美
優勝	安里　智子
２位	儀保加代子
３位	知念　松枝

伊江村老人クラブ連合会

北部地区老人クラブ連合会ではクラブ活動の一環として行われているレクリエーション及び地域に伝わる伝統芸能を発表する機会を持つことにより、会員相互の交流を図り豊かな老後の生きがいを高めることを目的として北部地区芸能大会を開催しています。今年は平成30年10月31日に名護市民会館・ホールにて開催され伊江村老人クラブ連合会より阿良区老人クラブが村代表として「ゼー吉田」、「ましゅんく節」を披露しました。今回の大会で阿良区老人クラブの皆さんは平成31年１月17日に同会場で行われる第39回沖縄県老人芸能大会に北部地区代表として出演が決まりました。

老人芸能大会

ミニデイ

踊りを披露してくれる
川平区ボランティアの皆さん

交流記念に集合写真（西江前区）

西江上区敬老会にてフラダンスを踊る
アロハ南サークル　ＫＵＵ伊江島の方々

西江前区
交流会で園児と折り紙をする様子

川平区
ふるさとの曲に合わせて手話をする様子

西江上区　敬老会にてフォークダンス
（ダンススクール・リリー伊江島）

広島県被災地域支援活動報告
『期間：9月22日～27日までの6日間』

平成30年７月６日～７日にかけて豪雨災害が発生し広範囲の地域が被災。そこで九州・沖縄地区市町村社会福祉協議会では災害時協定に基づき九州沖縄ブロックでの広島県呉市安浦町災害ボランティアセンター運営を行った。

現地では、被災から２カ月が経ち土砂ぼこりが落ち着き始めたところであった。（これまでは、町中が土砂ぼこりでマスク・ゴーグル着用しないと外出できないような状況、健康被害が蔓延していた。）

また、住宅の全壊や半壊、床上浸水などの被害で、住居を失った世帯も数十件あり、行政は罹災証明の手続や仮設所設置対応に追われ、地域住民も疲弊しきっている様子だった。

重機が足りず、手つかずの地域

【所感】被災直後から地元住民の皆さんはじめ、社協職員の皆さんも休みがほとんど取れない状況で地域福祉活動に取り組んでいた。また、被災された皆さんの心に寄り添った支援活動とボランティアさん達の思いを作業に繋げた支援を心がけ過ごした６日間はとても貴重な経験になった。

空地の土砂かき出し作業

疲弊感が漂い暗くなりがちの雰囲気もありましたが、支え合う地域住民の皆さんと全国から駆け付けたボランティアさん達の地域復興の想いや活動の様子に感銘を受けた。

今回のこの経験を活かし、災害に強い伊江村社協を目指していきたいと強く感じました。また、行政や関係機関とより良い防災・減災に向けた取り組みもしていきたいです。

最後に災害で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、復興に向け取り組んでいる皆さんのご健康を祈願し、被災地域支援活動報告とします。

伊江村社会福祉協議会
福祉活動専門員　下門　優希

介護初任者（ヘルパー）研修会

10月13日から毎週土・日、伊江村福祉センター（伊江村社協）で17名の皆さんが、介護初任者（ヘルパー）研修会の授業を受講し12月１日に終了しました。

講師長田七三子先生
熱意のこもった授業に、受講生の皆さん学んでいる様子。

社協から新人紹介

具志堅いつ子

11月からミニデイ担当で入りました。ミニデイやその他の活動を通して、色々な方達と交流できる事を楽しみにしています。よろしくお願いします。

伊江村社協より募集の案内

職種：介護支援専門員(ケアマネージャー)

・募集人数：1名
・勤務場所：伊江村福祉センター内
・資格要件：介護支援専門員（主任介護支援専門員なお可）
・給　　与：当事業所規程による
・勤務時間：8時30分～17時15分（週38時間45分）
・加入保険：労災、健康、厚生、雇用
・応募方法：電話連絡の上、履歴書を
　伊江村社会福祉協議会へ提出して下さい。
・電話番号：0980-49-5104
・問い合わせ：島田、崎浜